

令和3年第7回  
市議会定例会(12月)  
提出議案  
(追加分)

**主要事項説明書**

 福知山市

## ◆ その他議案

### ■ 「まちづくり構想 福知山」の策定について

【経営戦略課】

#### 1 策定の理由

本市の自治推進の最高規範である「福知山市自治基本条例」において、「市民と市が一丸となったまちづくりを進めていく必要がある（中略）、市民と市が相互の信頼関係をより強化し、それぞれの役割と責任を果たして課題解決のために協働によるまちづくりを推進していくことが重要です」としており、また、「市長は、総合的な市政運営の指針として基本的なまちづくりの構想を策定し、市民の参画のもと計画的な行政運営に努めなければならない」としているため、これらのことを受け策定するものである。

#### 2 構想の概要

「市民と共に考え、市民と共に作り、市民と共に実行する」構想として策定のプロセスを重視するとともに、以下に示すようにめざすべき将来像と、それを実現するための施策の体系及び市民懇談会の21の提案により構成する。

##### (1) 長期ビジョン（2040（令和22）年の将来像）

- ・65歳以上の高齢者人口がピークを迎え社会経済環境が大きく変化すると見られている約20年後の2040（令和22）年に、市民生活が置かれているリスクを想定し、市民が幸せを生きるための将来像と、それを実現するための基本政策を本構想に位置づける。

##### (2) 市が取り組むまちづくり（施策の体系）

- ・基本政策を受けて達成すべき政策目標を明らかにし、今後5年間で政策目標を達成するために市が取り組む方策を施策として示し、課題認識、対応の方向、及び成果指標をもって施策体系として本構想に位置づける。

##### (3) 市民が取り組むまちづくり（市民懇談会の21の提案）

- ・将来像を実現していくには、行政の施策のみならず、市民一人ひとりや地域、様々な法人・団体の主体的な行動こそが重要であることから、市民懇談会でまとめられた市民が取り組むまちづくりの提案についても市民とともに進めていくために本構想に位置づける。

#### 3 計画期間

2022（令和4）年度～2026（令和8）年度までの5か年

#### 4 施行期日

2022（令和4）年4月1日